

1
秋冬 autumn - winter
2014

vol.
15

春風新聞

shumpu shimbun



春風社

Shumpusha Publishing Co., Ltd.

〒220-0044

横浜市西区紅葉ヶ丘 53
横浜市教育会館 3F

TEL (045)261-3168

FAX (045)261-3169

www.shumpu.com

✉ info@shumpu.com



読みて書を解するは一なり。
之を讀みて其身に益するは他なり。

言を聞きて耳に悦ぶは一なり。
之を聞きて其道に進むは他なり。

(「奥邃語録」より)

絵：Gary Bayliss 写真：橋本照嵩

【特集】

読書の時間

読書遍歴

池内紀
Osamu Ikeuchi

幼いころ、本は寝ころんで読んだ。父がいなくて母が働きに出ている田舎の古家は、いつもしんかんとしていた。縁側で寝そべって『まぼろし城』や『怪傑黒頭巾』を読んでいると、庭の犬が足の裏をペロペロなめた。足で犬と遊びながら。ページをめくった。もう何度も読んでいて、中身はほとんど暗記していた。

ストイはカッコつけで、ほとんど借りただけだった。ある日、片思いの恋人に呼びとめられた。借り出し票は正確に書くこと。啄木のタクは月ではなく口偏である。「イケウチクンのはトンボクよ」。誇り高い高校生は大いに傷ついた。

大学に入って恋愛をした。恋愛には多少とも費用がかかる。せつせとアルバイトをした。デイトのとき、サルトルとカミュをかかえていた。読んでも歯が立たず、主に見せびらかし専用だった。彼女は山が好きで、おのずとこちらも山好きになった。山登りには費用がかかる。アルバイトと山に明けくられて本を読むひまがなかった。

と遊んでいられる。若い講師は女子学生に人気があった。カッコつけにホンヤクをしたら本になった。味をしめて、とんどんホンヤクをした。訳書には解説がある。自分の文章を書くためには、ちゃんと読んで、メモを取って、考えなくてはならないことに気がついた。三代半ばになっていた。

(独文学者)



「時間がない」というのは忙しい現代人の口ぐせ。

あれもこれもしなければいけないのに、本なんて読んでるヒマはない。

でも、その気があれば、すきま時間をつかって少しずつでも読めるはず。

通勤電車の中で、散歩の途中に公園のベンチで、お湯が沸くのを待つキッチンで、

「次の方どうぞ!」と呼ばれるまでの病院の待合室で……。

本とはどうやらそうやって読むものようです。

集中から遍在へ

平尾隆弘
Takahiro Hirao

読書の時間というとき、私たちはどこか純な、見返りを求めない無償の時間を思い浮かべる。しかし、編集稼業が身に着くと、本来は好きでたまらなかつた読書が、仕事と密接な関係を持つに到る。好奇心に駆られて読んだとしても、感動したアカツキには、原稿を依頼したいとか、企画に生かせないかと常に考える自分がある。純粹読書という言い方をするならば、それは思春期・青春期の懐かしい記憶のなかにしかない。子供のころ小遣いを貯めて読み

ふけた「少年少女世界文学全集」(講談社)、中学時代に夢中になったヒッチコック・マガジンやSFマガジン。そして高校・大学時代に感動した数々の小説や人文書。あの「読書の時間」は二度と戻ってこないものである。

わえるのだと感じた。読書の時間は、集中ではなく遍在するに至ったのである。

私の理想は、どんな雑誌記事もどんな書物も、すべてが有機的に結びつくことだ。「読書の時間」から連想される純粹読書は「読みたい本だけを読む」ことだろう。ならば、仕事の必要に迫られて「読みたくなかった本」を読むのは邪道には違いない。でも、本を読む動機が荒俣宏の言うように「娯楽、実用、教養」の三つだとすれば、その三つを自在に往還

(文藝春秋前社長)

One Day

長田弘

Hiroshi Osada

昔ずっと昔ずっと昔ずっと昔
朝早く一人静かに起きて
本をひらく人がいた頃
その一人のために

太陽はのぼってきて
世界を明るくしたのだ
茜さす昼までじっと

紙の上の文字を辿って
また千年の悲しみを知る
昔とは今のことである

黄金の徒労のほかに
本の森のなかに何があるだろう？
何もなかったとその人は呟いた

構わないじゃないかと太陽は言った
Forever and a day
一日のおまけ付きの永遠

永遠のおまけである
一日のための本
人生がよい一日でありますように

誇示されたものは

内館牧子

Makiko Uchidaie

もう三十年以上も昔のことだ。
ある時、幼い年子の娘を持つ母親
が、私に言った。
「私、ご近所の人たちとはほとんど
おつきあいしません。あの人たち、
いつも夢中になって立ち話をしてい
て、通りがかりに耳にすると毎回ワ
イドショーの話ですよ。くだらな
い」

イヤな女だなアと思った。
読書することの、何がそんなに
偉いというのだ。
彼女はまったく身の回りにかまわ
ないらしく、ボサボサの髪、口元周
辺のムダ毛、開いた毛穴をさらして
いた。私は文庫本を一冊読むより、
身ぎれいにするの方が大切だろ
うと、のど元まで出かかった言葉を
飲んだ。

の中で、彼女は読書することに憧れ、
渴望していたのだろう。実際には立
ち話をする時間も、文庫本を読む時
間もなかったのではないか。
あのイヤなセリフは、読書への希
求だつたに違いないと、今になって
思う。
私の記憶に間違いがなければ、
「誇示されたものは欠如をあらわ
す」
と言つたのは、早稲田大学の加藤
諦三名普教授である。
今、六十代も半ばになったであろ

う彼女は、読書の時間をゆつくりと
取っているだろう。そしてきつと、
子育てに忙しい娘に、
「ご近所との時間をないがしろにし
ちゃダメよ。文庫本を一冊読むより、
くだらない噂話をする時間の方が大
切っていうことも、確かにあるのよ。
それが呼吸をしている生活ってこと
よ」

(脚本家)

寸暇を惜しんでこそその快樂

野崎 敏

Kan Nozaki

いつさいの歯止めなく、終日、ひ
たすら本を読みふけていられると
したら、何と素晴らしい人生だろう
か。次から次へと、気にかかる本を
片っ端から制覇していき、かつまた
愛読書を心ゆくまで読み返す。そん
な時間をはてしなく続けることがで
きたなら。
三月、キャンパスを巣立っていく
学生が、卒業証書授与式の日に思い
を吐露してくれた。本を読んで生き
ていければいいのについて思います。
本が食べ物の代わりになるなら理想

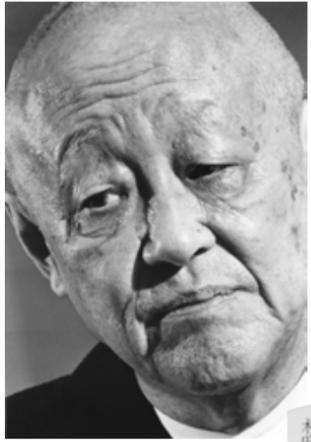
なんですけど。
その気持ちは痛いほどわかる。会
社に勤めるようになったら、好きな
ように読書する時間などもなくな
ることを寂しがっているのだろう。
ぼく自身、本を読み続けたくて大学
に残り、教師になつたようなものだ。
しかし現実には、自由気ままに読書
を楽しむという境遇とはかけ離れて
いる。日々あくせくと仕事に追われ、
授業や研究上の必要で読むことに追
われている。真に純粋な読書の時間
などそうそうもてるものではない。

だから逆に、まったく楽しみみのた
めだけに本に没頭するひとときはか
げがえのないものだ。ぼくにとつて
は職場からの帰り、電車の車内です
ごす約一時間がそれにあたる。理屈
抜きでぐいぐいと引き込まれるよう
な本の場合には、つい乗り換え駅で
降りそこなつたりする。またやつて
しまったと舌打ちしながらも何だか
嬉しい。そのあいだだけはもろもろ
の制約をすっかり忘れ果てて、書物
が可能にしてくれる別の世界へのト
リップを、自分がたしかに経験した

のだと思えるからだ。
社会人となつただんの学生も今
後、おそらくそんな束の間の、夢中
の読書から、人生に必要な栄養分を
しっかりと汲み上げていくに違いな
い。読書の快樂は寸暇を惜しんでこ
そ得られるのである。

(仏文学者)

哲学・思想・宗教



「新版」待つかない、か。
—身体と哲学をめぐって
木田元・竹内敏晴

「これ以上早く日本のなかを移動したりしなかつたっていいじゃないか」



竹内敏晴「しぶとく生きる」といふ言い方しか見つかりません」

「しぶとく生きる」ために、我々にできることは、なにか。戦中・戦後を生き抜いた哲学者と演出家、渾身のメッセージ。

木田元(きだ・げん)一九二八年新潟市に生まれる。東北大学大学院哲学科修了。哲学者、中央大学名誉教授。著書に『マッハとニッチェ』(新書館)、『ハイデガー「存在と時間」の構築』(岩波現代文庫)など。メルロ＝ポンティをはじめ訳書も多数。二〇一四年八月死去。
竹内敏晴(たけうち・としはる)一九二五年東京に生まれる。東京大学文学部卒業。演出家。一九七二年、竹内演劇研究所を開設。著書に『竹内レクイエム』(春風社)、『セレクトション』(竹内敏晴の「からだ」と思想)』(全四巻、藤原書店)など。二〇〇九年九月死去。

日々の風
暮らしのなかの哲学

長谷川宏

10 生活を共にするという事

わが塾の十日間の夏合宿に、今年は一三歳と一歳歳の姉妹がメキシコから参加した。父親が日本人、母親がメキシコ人のハーフで、日本語に親しみ、日本語が少しでも上達すれば、という父親の意向を受けての参加だった。姉は多少は日本語が分かり、妹はほとんど分からないという状態だった。
合宿は、大人も子どもも最低限の作業の分担のほかは、各自が自分の楽しみを追求するのが基本原則だから、メキシコの少女に日本語を教えるといった面倒な仕事を引き受ける者はいない。わたしとて同じことだ。むこうから話しかけてくれば応答するし、必要なことはなんとか日本語で(だめなら英語で)分かってせよとはするが、それ以上に踏みこむ気はなかった。
姉妹は日本語で意を通じるのがむずかしいから、勢い二人で過ごす時間が多くなる。二人のあいだに行き交うのは、当然のこと、いつものスペイン語だ。日本語に親しんでほしいという親の意向からすると、ちよつと困った事態だといえなくないが、大声でスペイン語を話す二人がまわりから浮いているように見えないし、まわりの子どもや大人も聞き

横超の倫理—ローティ、ハイエク、シンガーを超えて
谷口隆一郎(聖学院大学教授)「横超」という概念の大胆な導入により、見知らぬ者の協働と連帯を志向する、共感に基づくプラグマティックな倫理の可能性を探る。
ISBN 978-4-86110-393-3 ¥3333

哲学の挑戦
西日本哲学会編 どんな時代、場所でも、もういかに包まれたかえのない魂が存在する限り、哲学はなくなるならない。今、何が問題で、どういうことが考えられているのか。豪華執筆陣による最新線での格闘の記録!
ISBN 978-4-86110-335-3 ¥2800

釈譜詳節(上・中・下)
朝鮮世祖纂述/河瀬幸夫訳 一五世紀に発明されたハングルで記述された韓国独自の釈迦伝「釈譜詳節」は韓国文学史上最高傑作と言われている。本邦初訳の全三巻、遂に完結!
ISBN 978-4-86110-209-7/978-4-86110-363-6/ISBN 978-4-86110-271-4 各巻¥6500

新井興遠著作集
工藤正三(新井興遠先生記念会幹事)・コールドタニエル(福岡女学院大学教授)共編 森有礼の指示により滞米。帰国後、田中正造や高村光太郎などの明治の知識人に深い感化を与えたキリスト教神秘主義者の全貌。
各巻¥6500

リハビリテーションの哲学あるいは哲学のリハビリテーション
稲垣論(自治医科大学教授)病を生きる患者の体験に接近するために哲学的思考を導入。人間の経験の未知の領野がたち現れる。臨床と現象学を結ぶ新たな哲学!
ISBN 978-4-86110-303-2 ¥2381

超越する実存—人間の存在構造と言語宇宙
柳次正和(京都府立医科大学教授)実存とは何か? 超越とは何か? 相互の関係を豊富な具体例から探る。従来の二項対立から抜け出し、実存と超越が交錯する新しいダイナミズムを示す。
ISBN 978-4-86110-391-9 ¥4500

ちいさな哲学
長谷川宏(哲学者)食、医療、身内の死などさまざまな日常の風景に隠れている真実をみつめる珠玉のエッセイ集。公害病に押しつぶされながら沈黙を強いられた水俣市民の姿を描く幻の論考を収録。
ISBN 978-4-86110-192-2 ¥1800

『方法教説』をめぐる六つの試論—日本の思惟と西欧の思惟に介在する深淵
小林利夫(小林利夫フランス語教室 創設者)著/徳永雅(関西学院大学他兼任講師)編 デカルトを読み直し、西欧の言語及び西欧人の思惟の根底に迫ろうとする画期的な試み。
ISBN 978-4-86110-254-7 ¥3619

沈黙の向こう側—豊崎光一追悼集
豊崎令子 監修/岩崎誠、佐久間和男、中村裕平山規子 編 没後二五年を記念、蓮實重彦氏、菅野昭正氏ほか、ゆかりの深い諸氏が思いを寄せる書き下ろしの追悼文に加え、病没当時発表された追悼エッセイ、書評を集める。
ISBN 978-4-86110-370-4 ¥3048

サルトルとマルクス
I 見えない「他者」の支配の陰で
II 万人の複数の自律のため
北見秀司(津田塾大学教授) フーコー、ドゥルーズ、デリダらの「後の」サルトルを読む。
I ISBN 978-486110-213-4 ¥3333
II ISBN 978-486110-214-1 ¥3333

仮説法の倫理学—ポー・ハース・ハイデッガー
村上隆夫(群馬大学名誉教授)「個体の死」を超えて—。現代の倫理学を特徴づけるものは何か。ハースのプラグマティズムを軸に、カントやニッチェ、ハイデッガー、ポーを参照しつつ描き出される倫理学の展望。
ISBN 978-4-86110-309-4 ¥5600

犠牲と身代わり—記憶できないものめぐり
長田陽一(京都光華女子大学教授)死の代理不可能性をめぐるハイデッガーとレヴィナスの議論などを補助線に、記憶を成り立たせている外部性(記憶の他者)へと迫る。
ISBN 978-4-86110-275-2 ¥2200

絶対無と神—京都学派の哲学
小野寺功(清泉女子大学名誉教授) 京都学派とキリスト教、その接点。
ISBN 4-921146-47-0 ★ ¥4600

聖霊の神学
小野寺功(清泉女子大学名誉教授)キリスト教を聖霊の神学と「読む」。
ISBN 4-921146-81-0 ★ ¥7600

マハーバータとラーマヤナ
前川輝光(亜細亜大学教授) ヒンドウの二大叙事詩を新たな視点で。
ISBN 978-4-86110-365-0 ¥3000

新しい国家—海辺の別荘で教養と信仰と哲学を語り合う
W・H・マロックス著/澤井勇訳
ISBN 978-4-86110-319-3 ¥2800

ロールズ誤解された政治哲学—公共の理性をめざして
堀巖雄(研究者)
ISBN 978-4-86110-112-0 ¥4700

思想のレクイエム—加賀・能登が生んだ哲学者15人の軌跡
浅見洋(石川県立看護大学)
ISBN 4-86110-068-2 ★ ¥350

風についての省察—絶対無の思つかいをもつめて
松山康國(関西学院大学名誉教授)
ISBN 4-921146-83-3 ¥3333

異教の完成者—史的イエスをめぐる謎
波多野直人(武蔵大学教授)
ISBN 978-4-86110-351-3 ¥3500

ヤスパース—人間存在の哲学
吉村文男(京都教育大学名誉教授)
ISBN 978-4-86110-260-8 ★ ¥4571

心理臨床と脱構築の経験—「他者」をめぐって
長田陽一(京都光華女子大学教授)
ISBN 978-4-86110-345-2 ¥2400

小林秀雄とワイトゲンシュタイン
中村昇(中央大学教授)
ISBN 978-4-86110-106-9 ¥2500

同一性の形而上学—映画・SF・探偵小説
村上隆夫(群馬大学名誉教授)
ISBN 4-86110-059-3 ★ ¥5600



名譽革命とイギリス文学

新しい言説空間の誕生

富樫剛 ラチス女学院大学教授 編

従来のイギリス文学研究において取り上げられることが少なかった二七世紀末から一八世紀初めにかけての時代に焦点を当て、政治と文学の両面からアプローチすることで当時の社会像を提示する画期的論集。

四六判並製・四〇〇頁 定価(本体3000円+税)
ISBN 978-4-86110-412-1

マーガレット・オブ・ヨークの

「世紀の結婚」

英国史劇とブルジョア公国

大谷伴子 (東京学芸大学教授)

ヨーロッパの歴史を、ヨーロッパ宮廷文化のなかで捉えなおす。宮廷間の権力関係や経済的むすびつきに着目して読み解く清新な論考。

A5判並製・二四〇頁 定価(本体2700円+税)
ISBN 978-4-86110-419-0



イギリス イメージ横断—表象と文学
要田圭治・田原光広・吉本和弘編
ISBN 978-4-86110-278-3 ¥3333

明治大正露文化受容史—二葉亭四迷・相馬黒光を中心— 小林美 (十文字学園女子大学短期大学部准教授) ISBN 978-4-86110-219-6 ¥6476

永井荷風 ソライズムの射程—初期作品をめぐって— 林信蔵 (京都大学非常勤講師) ISBN 978-4-86110-222-6 ¥3619

名刀中条スバハハハ!!!
中条省平 (学習院大学准教授) ISBN 4-921146-90-X ¥2800

アントニオ・タフキ 反復の詩学
花本知子 (京都外国語大学講師) ISBN 978-4-86110-358-2 ¥3000

Bowulf
橋本修一 (千葉工業大学教授) ISBN 4-86110-060-7 ¥2000

カズオ・イシグロ—「日本」と「イギリス」の間から— 莊中孝之 (京都外国語短期大学准教授) ISBN 978-4-86110-255-4 ¥3000

乱読すれど乱心せず—ヤスケンがえらぶ名作50選— 安原顯 (スパーエディター) ISBN 4-921146-67-5 ¥1800

『ヘーオウルフ』とその周辺—忍足欣四郎先生追悼論文集— 唐澤一友 (駒澤大学教授) 編 ISBN 978-4-86110-190-8 ¥8000

古代歌謡と南島歌謡—歌の源泉を求めて— 谷川健一 (民俗学者) ISBN 4-86110-058-5 ¥2400

なせ男は笹野頼子を畏れるのか
海老原暁子 (元立教女学院短期大学教授) ISBN 978-4-86110-318-6 ¥2381

樋口葉—物語論・言語行論・ジェンダー— 笹川洋子 (神戸親和女子大学教授) ISBN 978-4-86110-348-3 ¥4000

ほくの交遊録
岡井隆 (歌人) ISBN 4-86110-044-5 ¥2800

インタビュ—現代短歌—うた・ひと往来— 及川隆彦 (短歌往来 編集長) ISBN 4-86110-066-6 ¥2857

ラファディオ・ハーンとジェイムズ・トムリン—「四季」をめぐって— 先川暢郎 (拓殖大学教授) ISBN 978-4-86110-285-1 ¥3333

新版 文学のつむぎ十字架
小出龍太郎 (大阪芸術大学短期大学教授) ISBN 978-4-86110-354-4 ¥2800

小出龍重と谷崎潤一郎—小説「夢喰ふ虫」の真相— 小出龍太郎・明里千草・荒川朋子 ISBN 4-86110-084-4 ¥2500

小出龍重—光の憂鬱— 小出龍太郎 (大阪芸術大学短期大学教授) ISBN 4-921146-34-9 ¥2200

ちよつと、教養—20代女性のための芸術案内— 小出龍太郎 (大阪芸術大学短期大学教授) ISBN 4-86110-008-9 ¥1600

民話の森の歩きかた
樋口淳 (専修大学教授) ISBN 978-4-86110-273-8 ¥2381

テクストの思考—日本近現代文学を読む— 林浩平 (詩人・恵泉女学院大学特任教授) ISBN 978-4-86110-253-0 ¥3048

ヘンリー・フィールディング伝
澤田孝史 (東京国際大学教授) ISBN 978-4-86110-231-8 ¥4286

古英語詩を読む—ルーン詩からヘーオウルフ— 吉見昭徳 (明治学院大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-135-9 ¥4000

ルーン文学の探究—ラルフ・W・V・エリオット— 吉見昭徳 (明治学院大学名譽教授) 訳 ISBN 978-4-86110-183-0 ¥4286

オーウェル文学の源流を求めて—その想像的創造力の源泉— 高橋鍾 (宮崎大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-170-0 ¥2800

Essays on Dickens, Forster, Austen: A Japanese Reader's Appreciation 藤田永祐 (獨協大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-388-9 ¥3000

ディケンズ、フォスター、オースティン—いまに生きるイギリス小説— 藤田永祐 (獨協大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-154-0 ¥2200

平家物語—装置としての古典— 高木信 (相模女子大学准教授) ISBN 978-4-86110-139-7 ¥4600

英詩に魅せられ—エリオットからフリーキンまで— 堀田三郎・犬飼誠 共編 ISBN 978-4-86110-305-6 ¥2476

ヒースの丘から—友、旅、暮らしの歳時記— 山口弘恵 (武蔵野大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-186-1 ¥1800

幻想と怪奇の英文学

東雅夫 (アンソロジー、評論家) 下楠昌哉 (同志社大学教授) 編 ジェイムズ・ホックからアンジェラ・カーターまで、気鋭の英文学者らが論じた幻想文学の本格的な研究・批評の集成。巻末には「ブックガイド」を収録。
ISBN 978-4-86110-404-6 ¥2700

ジョージ・エリオットの異文化世界

高野秀夫 (駒澤大学名譽教授) 『ミドルマーチ』や『ダニエル・デロンダ』に見られる仏教への言及を手がかりに、一九世紀英国の女流作家エリオットが持つ東洋への関心を探り出し、その作品の世界性・普遍性を明らかにする。
ISBN 978-4-86110-395-7 ¥3333

トルストイと生きる

藤沼貴 (早稲田大学名譽教授) 岩波文庫版『戦争と平和』などの翻訳を手掛け、トルストイ研究に生涯を捧げた藤沼貴。その論考を執筆順に収録し、トルストイの創作と生の真実に迫る。生涯をかけて成しとげられた大著。
ISBN 978-4-86110-385-8 ¥4762

戸籍の謎と丸谷才一

ソーントン不破直子 (日本女子大学名譽教授) 戸籍ほど日本人が固執し、また警戒し、時代時代の宗教や法律を超えて長命を維持してきた社会制度は日本には他にない。丸谷才一の作品を通して、その謎に迫る。
ISBN 978-4-86110-381-1 ¥1800

失われたバリを求めて—マルセル・ブルーストが生きた街

アンリ・ラウシモウズ / 吉川佳英子・若野卓司訳
近代の文化や風俗と現代の空気をみごとく融合し、人を惹きつけてやまないバリの魔力をブルーストの眼で解き明かす。
ISBN 978-4-86110-236-3 ¥2000

ミルワード氏の英文学散歩—ルネッサンスから現代へ

ビーター・ミルワード 編著 / 橋本修一 (工業工業大学教授) 訳
英文学の達人ミルワード先生が厳選した四五作品を引用紹介し、作品の時代背景や思想を解説。ユニークなアンソロジー。
ISBN 978-4-86110-167-0 ¥1800

乱歩彷徨—なぜ読み継がれるのか

紀田順一郎 (評論家・作家) これまでのイメージをくつがえし、「人間乱歩」に迫る。「芸術的潔癖さゆえの、巨匠乱歩の創作上の激しい苦悩と矛盾に満ちた作風の変転を見事に跡づけた優れた評論」(権田萬治)
ISBN 978-4-86110-284-4 ¥1905

作品は「作者」を語る—アラビアン・ナイトから丸谷才一まで

ソーントン不破直子・内山加奈枝 編著
ローラ・バルト以後の「作者」とは何か? 丸谷才一『輝く日の宮』など、八つの視点から「作者」を探究する。
ISBN 978-4-86110-292-9 ¥2857

自著を語る

青木幸子『物語が始まる時 共創教育の現場から』



本書は、物語をつむぐことによって自己との対話を深めようとした記録ともいえると思います。

私も真剣勝負ですが、生徒も真剣そのもの。今の時代は、他者からどう見られるかを意識することが多く、「正解」や「当たり障りのないこと」を選びがちですが、私の生徒はけっこう本音をズバットと言う。ある生徒がすごく深いことを、勇気をもって言ったと感じると、思春期の子たちって、口にはしませんが、彼らなりの正義みたいなものがあって、「この人がここまで言ってくれたのだから、私も、やっぱりちゃんとしよう」「いい加減なことを言うのは失礼だ」と思うみたいです。自分が「今、私はこう思っている」ということを正直に告げて、みんなにどう思うかと疑問を投げかける。そこから対話が始まり、ドラマを創る契機が生まれるのではないかと思います。

例えば「私はきょう恥ずかしかった」と授業後の感想に書いてある。つづきを読んでみると、「自分は、今日の授業で、あるシーンを即興でやったときに、ちょっと格好つけて言ったほうがいいのではとか、こう言ったら賢い人に見えるのではないかとという提案をしてしまった。その後でやったグループの人は、言葉はたどたどしかったけれど、自分を正直に出して本当に一所懸命やっていた胸の真中に響いてきた。恥ずかしかったです。どうしてあんなふうにならなかったのか。自分なりの一所懸命を見せなかったことが恥ずかしい。つづけて「でも」と書いてある。「そんなふうには、恥ずかしいと、こうやって書ける自分を私はちょっと好きです」と。そのことが私にとってうれしい。

ものすごくつらいときに、歌なり本なり画集なり、何か一つ身近にあって、ほんのちょっと励まされたり勇気づけられたりすることがあります。そっと寄り添えるような一冊になってくれれば、書き手としてこんなにうれしいことはありません。

(9頁に本の紹介)

啓蒙と反動

- 青地伯水 (京都府立大学教授 編) ISBN 978-4-86110-362-9 ¥2000
- 大嶋拓 (映画作家) ISBN 978-4-86110-274-5 ¥1500
- 龍の星霜—異端の劇作家青江舜一郎
- 法隆寺 青江舜一郎 (劇作家) ISBN 978-4-86110-225-7 ¥2800
- 鷗外・漱石—ラディカリズムの起源 大石直記 (明治大学教授) ISBN 978-4-86110-175-5 ¥5600
- 長塚節「土」—鈴木大拙から読む 安田速正 (農業従事者) ISBN 978-4-86110-252-3 ¥2200
- 見えないものを見る力—ケルトの妖精の贈り物 風呂本武敏 (元愛知学院大学教授) ISBN 978-4-86110-094-9 ¥2190
- マリ—ダグー—19世紀フランス伯爵夫人の孤独と熱情 坂本千代 (神戸大学教授) ISBN 4-86110-042-9 ★ ¥2200
- 荒野へ 鮎川信夫と「新領土」— 中井晨 (同志社大学名誉教授) ISBN 978-4-86110-096-3 ¥3333
- こんにちはチエホフ—三つの短編を訪ねる 村手義治 (元創価大学教授 編訳) ISBN 978-4-86110-279-0 ¥2000

その他

- コバタンの繁殖—絶滅危惧種保存への挑戦 石川文也 (日本鳥学会会員) 環境破壊と乱獲によって激減したコバタン。種の保存のための方策、そして問題点とは何か? これまで明かされてこなかった繁殖の様子を詳細に記す本邦初のコバタン専門書! ISBN 978-4-86110-195-3 ¥2800
- 背骨ゆらゆら健康法—自分でできるお手軽気功術 朱剛 (禅密気功師) ISBN 978-4-86110-127-4 ¥1200
- 気功瞑想でホッとする 朱剛 (禅密気功師) ISBN 978-4-86110-189-2 ¥1800

文学



愉しみは最後に

—二人のひどく不器用な自殺志願者の往復書簡
 パトリス・ルコント、タヴィッド・デカンヴィル 著
 桑原隆行 (福岡大学教授) 訳

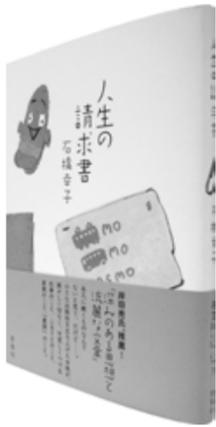
入院先で知り合った自殺志願者二人が、知恵をしばつて珍妙な自殺方法のアイデアを競い合う…。コミカルな書簡体小説。

四六変型判上製・一八四頁 定価 (本体1800円十税)
 ISBN 978-4-86110-418-3 ¥1800

人生の請求書

石橋幸子 (春風社専務)
 九十九里の漁村から東京へ出て、誰にもよりにかからず、一途に生きてきた。仕事のこと、ふるさとのこと、家族のこと。小さな出版社を営む女性が、日常のなかに淡く降り積もるものをつづる。岸田秀氏推薦!

A5判上製・二五〇頁 定価 (本体1300円十税)
 ISBN 978-4-86110-410-7 ¥1300



小作人とアザラシ女—スコットランドのいいつたえ

ジュディ・ハミルトン 著 / 先川暢郎 (拓殖大学教授)・橋本修一 (千葉工業大学教授) 訳
 ケルト的想像力がありなす、冒険と不思議と勇氣にあふれる、めくるめく物語世界!

ISBN 978-4-86110-408-4 ¥1500

エルビー・メルゲンと七つの太陽—モンゴルのいつたえ集

塩谷茂樹 (大阪大学教授) 編訳 / Ya・バダムハン (日本学術振興会外国人特別研究員) コラム執筆
 遊牧民が古くから語りついできた10のお話。総ルビで子ども大人も楽しめる!

ISBN 978-4-86110-338-4 ¥1600

横浜の時を旅する—ホテルニューグランドの魔法

山崎洋子 (作家) マッカーサー、チャップリン、裕次郎、大作家らが泊まった一流ホテル。横浜を愛するミステリー作家が、その魅力と楽しみ方を教えます。

ISBN 978-4-86110-296-7 ¥1600

クリス・ホルティック選ゴシック短編小説集

石塚則子 (同志社大学教授) 他 編訳 / レファニユヤカターなど、一八世紀から二〇世紀までの三三編を訳出。ゴシック小説の系譜を一望できる最良のアンソロジー! 日夏耿之介によるポーの抄訳も収録。

ISBN 978-4-86110-298-1 ¥3500

わしといえずるキルティーン

マリー女王 著 / 長井那智子 (エッセイスト) 訳
 おてんばが過ぎて、国のはずれの高い塔に閉じ込められてしまったキルティーン姫を厳しくしつけるのは、怖くて大きなわしの群れ。名作「わし姫物語」新訳!

ISBN 978-4-86110-153-3 ¥1800

翻訳ピンチ! 中条省平 SHOHEI CHUJO

14

ざんげの値打ちもない

「群像」の本年9月号に野崎歎、鴻巣友季子両氏による誤訳の話が出ています。あれほどの名人でも誤訳は避けがたい。というわけで、私がかねてから忸怩たる思いを噛みしめていた誤訳の告白をしたと思います。

ものはジュネの『花のノートルダム』で、誤訳は本文でなく、訳者あとがきに出てきます。ロック歌手デヴィッド・ボウイの〈ジーン・ジニー (The Jean Genie)〉という歌がジャン・ジュネ (Jean Genet) を意味することから、この曲の1行、“The Jean Genie lives on his back”を引用してこう訳しました。

「ジーン・ジニーは自分の背中に住んでいる」

“lives in his back”と読み間違えたのですが、“on one's back”は「仰向けにひっくり返っている」、すなわち、「病臥、絶体絶命の状態にある」ことです。

ちなみに、後に入手した古川貴之氏の『デヴィッド・ボウイ詩集〜スピード・オヴ・ライフ〜』には、「ジーン・ジニー 瀬戸際で生きる」という正しい訳が出ていました。

しかし、これだけならただの誤訳で済

んだのです。私はさらに、この「自分の背中に住む」という背理を、サルトルが引用したジュネの「庭師は彼の庭の最もみごとな薔薇である」と同じレトリックだと考えて、これは、所有者が所有物の内部に所有されるという、言語でしか表せないクラインの壺のような空間である、なあってやっちゃったわけです。おお、恥ずかしい!

訳書本文での間違いならば、改版のときにこっそり直しておけばいいのですが(そうか?)、誤訳をしたうえ、それを基に文学的、哲学的屁理屈を披露してしまったとなると、もうどうにもなりません。

この誤訳に気づいて以来、『花のノートルダム』の背表紙を見るたびに、居ても立ってもいられない、ガマの背中にじっとりと浮かぶような脂汗が出てきます。翻訳とは因果な商売です。(仏文学者)



イラスト: たけなみゆうこ

写真・音楽・芸術



石巻

2011.3.27 ~ 2014.5.29

橋本照嵩 (写真家)

宮城県石巻市出身の写真家が三年にわたり、震災後の故郷を撮影。被災地に住む家族、仮設住宅、現地の行事などのモノクロ写真七〇点と撮影日誌。人々の暮らしに肉薄し、震災がもたらした意味を問い続ける。

B5変型判並製・二二〇頁 定価 (本体4500円十税)
 ISBN 978-4-86110-414-5

世界写真紀行

美しい自然と文化を訪ねて (海外編・国内編)

渋谷興一 (健康・生きがいづくりアドバイザー)

感動の瞬間を伝えたい。「美しい自然と人の文化の調和」

アイリッシュ・ハーブの調べ〜ケルトの神話集
 マリー・ヒーニー 著／大野光子 監修／河合
 利江・河口和子 訳 囚われの姫、邪悪な巨
 眼の魔王、知恵の蛙、神々の壮大な闘争。フ
 ンタジーの源泉「ケルト神話」を、やさしい
 物語に。矢萩多聞の美しい装画で贈る。
 ISBN 978-4-86110-124-3 ¥1800

パリの小鳥売り
 ロベール・ブラジヤック 著／高井道夫（元上
 智大学教授）訳 ひと夏の出会いと別れ。優し
 く切ない物語。舞台は一九三〇年代のパリ、
 小鳥売りの老人を交点に、人々は出会い、そ
 して別れる。切ない余韻を残す幻の傑作。
 ISBN 978-4-86110-250-9 ¥2200

魔術師のたい
 レーナ・ラウライネン 著／荒牧和子 訳
 ISBN 4-86110-075-5 ¥1500
 みらいのゆくすゑ
 しりあがり寿（漫画家）
 ISBN 978-4-86110-294-3 ¥1600

スウェーデン民話名作集 全4巻
 数下統一（元駒澤大学教授）訳 人々のさだめ
 と神の救い、魔女や動物たちがおりなす魔法
 と幻想の世界。
 I ISBN 978-4-86110-246-2
 III ISBN 978-4-86110-339-1
 IV ISBN 978-4-86110-368-1 各巻 ¥1905

空に上がったハイエナ―ケニア・キクノの民話
 集 杜由木
 ISBN 978-4-86110-301-8 ¥1600

出版は風まかせ―おとぼけ社長奮闘記
 三浦衛（春風社代表）
 ISBN 978-4-86110-193-9 ¥1300

カフェの女主人
 レイモン・ジャン 著／桑原隆行（福岡大学教授）訳
 「あなたとセックスさせてくれたら、10万フ
 ランお支払いします」。怪しげな手紙がカフェ
 の美人おかみの元にとどく。ぴりりとひね
 りの効いたオトナのフランス小説。
 ISBN 978-4-86110-356-8 ¥2200

愛の叙事詩バルダイヤン物語 ミシエル・ゼ
 ヴァアコ 著／鈴木惇男（神戸松蔭女子学院大学名誉
 教授）訳 ISBN 978-4-86110-223-3 ¥2800

父のふるさと―秋田往来
 三浦衛（春風社代表）
 ISBN 978-4-86110-243-1 ¥1905

モーアートの息子
 ジャック・トゥルニエ 著／高井道夫（元上智
 大学教授）訳 巨大な父の影から逃げ続けたフ
 ランツ・クサヴァーは、人妻ヨーゼファと激
 しい恋におちる。伝記的事実にもとづきつつ、
 モーツァルト父子の人間像を描きます。
 ISBN 978-4-86110-242-4 ¥2200

カリフラ物語―フィンランドの国民叙事詩
 キルステイ・マキネン 著／荒牧和子 訳
 ISBN 4-86110-034-8 ¥1800

南海物語
 ジャック・ロンドン 著／深沢広助 訳
 ISBN 4-86110-070-4 ★ ¥2600

フォーの国のことは―ヘトナムを学び、ヘトナムに学ぶ
 富田健次（元大阪大学教授）
 ISBN 978-4-86110-352-0 ¥1905

気がつけばアメリカ人―二つの祖国に生きて
 蒲生靖子
 ISBN 978-4-86110-392-6 ¥1500

九十九里浜
 小関与四郎（写真家）はたらくとは。生きる
 とは。九十九里で生まれ育った著者が半世紀
 にわたり撮りつづけた。昭和三〇〜四〇年代
 を中心に、日本の原風景が甦る。時代のうね
 りのなかでたくましく生きる人々を写真。
 ISBN 4-86110-012-7 ¥1500

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

フェルナン・レジェ オブジェと色彩のユートピア
 アーキエジスムからフランス人民戦線まで
 山本友紀（京都府立芸術大学ほか非常勤講師）抽象
 絵画、版画、舞台芸術、映画、建築装飾など
 多彩なレジェの創作活動を、歴史・社会・政
 治と関連づけながら分析・考察する。
 ISBN 978-4-86110-405-3 ¥4500

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

風の想い―奈津
 松永澄夫（立正大学教授）四季の移ろうなか、
 二人は弾み、揺れ、やがて訪れる別離の予感
 に震える。哲学者が書いた、せつない詩集。小
 説。歌手・小椋佳氏、フリーアナウンサー・
 山根基世氏推薦。
 ISBN 978-4-86110-378-0 ¥1500

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

詩集 獲のラン
 ひとりのぼる
 生るときが澄み、したたる言葉が詩となる。
 ゆたかなときへ誘う詩群。サトウハチロー「木
 曜手帳」で詩を学んだ著者の、「獲の昼寝」「獲
 の散歩」に続く、獲シリーズ三作目。
 ISBN 978-4-86110-270-7 ¥1300

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

山桜花
 廣利千恵子
 「再びの会いは叶わず病窓に広がる敵傍の山
 桜花」重症心身障害児の養護教育に携わって
 きた著者が、病に侵されながらも、教育への
 情熱と生命への畏敬を詠いつづけた遺作歌集。
 ISBN 4-86110-077-1 ¥1429

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

選遊
 岩田澄江「私は大空を仰ぐことを忘れまい」。
 劇的な「選遊」を果たしたキリスト教信仰を
 支えに語りだされる、一女性の日々のよろこ
 び、悲しみ、希望……。祈りにも似た静謐な
 三四篇を収める第一詩集。
 ISBN 978-4-86110-324-7 ¥952

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

テテムシ 新美南吉詩歌集
 石川勝治（長崎県立大学名誉教授・斎藤卓志 民
 俗学者）編 死と隣り合わせで生きた新美南
 吉は、いのちの深さと奇跡を心やさしく訴え
 る。南吉の「こころ」をキーワードに選択し
 た、珠玉の短詩形文学集。
 ISBN 978-4-86110-406-0 ¥1800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

谷川健一全歌集
 谷川健一（民俗学者・歌人）歌人・民俗学者の
 歌業を集成。既刊歌集『海の夫人』『青水沫』『海
 境』の全作品にくわえ、未発表作を多数収録
 独自の歌風によって詠い上げられる、見え
 ざるものへの憧憬と祈り。
 ISBN 978-4-86110-104-5 ¥3800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800



をテーマに、海外・国内の景勝地二〇箇所へ撮影行脚。
 厳選した写真四八〇点を掲載し、撮影時のエピソード、
 現地での出会いと感動体験を綴る。
 A4変型判並製・二五六頁 定価（本体3500円＋税）
 ISBN 978-4-86110-409-1

北上山
 橋本照嵩（写真家）木村伊兵衛をして「臭つ
 てくる」と言わしめた伝説の写真集『警女』
 のカメラマンが、故郷の原風景と人々の暮ら
 しを深い愛情と洞察力をもち半世紀かけて写
 した記録。畢生の写真集！
 ISBN 4-86110-055-0 ★ ¥3333

かほちゃんの下で―ウガンダ戦争を生きる子と
 もたち
 桜木奈央子（写真家）写真・文／伊藤氏貴（明
 治大学准教授）解説 悲惨な過去を抱えながら、
 戦争と隣り合わせの日常をたくましく元気に
 生きる子どもたちの姿を映した写真集。
 ISBN 978-4-86110-259-2 ¥1800

アンヘリカの選択
 丸岡永乃（画家、詩人）
 ISBN 978-4-86110-337-7 ¥1800
 君にシロツメクサの冠を
 丸岡永乃（画家、詩人）
 ISBN 978-4-86110-336-0 ¥1200

クジラ解体
 小関与四郎（写真家）『九十九里浜』の写真家
 による迫真のドキュメンタリー！和田浦・
 九十九里浜（千葉、太地（和歌山）、鮎川（宮城）
 で二四年にわたってクジラと共に生きる人々
 と暮らしを撮影。モノクロ写真一二二点。
 ISBN 978-4-86110-261-5 ¥15000

長唄の世界へよこそ―読んで味わう、長唄
 入門 細谷朋子（十文字学園女子大学短期大学部
 有期助手）ISBN 978-4-86110-400-8 ¥3400

フラダンス・ミュージカルへの招待
 渡辺諒（早稲田大学教授）
 ISBN 978-4-86110-344-5 ¥2000

深読み映画論―『暗い日曜日』の記憶
 大野真（大妻女子大学教授）
 ISBN 978-4-86110-198-4 ¥1905

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-057-7 ¥1600

邦訳「ガリヴァー旅行記」書誌目録
 松菱多津男（芸芸社社長）
 ISBN 978-4-86110-276-9 ¥4600

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-057-7 ¥1600

OTHER VOICES 東大全共闘・68―70
 平沢豊（編集者）
 ISBN 4-86110-026-7 ¥2800

九十九里浜
 小関与四郎（写真家）はたらくとは。生きる
 とは。九十九里で生まれ育った著者が半世紀
 にわたり撮りつづけた。昭和三〇〜四〇年代
 を中心に、日本の原風景が甦る。時代のうね
 りのなかでたくましく生きる人々を写真。
 ISBN 4-86110-012-7 ¥1500

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

詩歌・俳句
 テテムシ 新美南吉詩歌集
 石川勝治（長崎県立大学名誉教授・斎藤卓志 民
 俗学者）編 死と隣り合わせで生きた新美南
 吉は、いのちの深さと奇跡を心やさしく訴え
 る。南吉の「こころ」をキーワードに選択し
 た、珠玉の短詩形文学集。
 ISBN 978-4-86110-406-0 ¥1800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

風の想い―奈津
 松永澄夫（立正大学教授）四季の移ろうなか、
 二人は弾み、揺れ、やがて訪れる別離の予感
 に震える。哲学者が書いた、せつない詩集。小
 説。歌手・小椋佳氏、フリーアナウンサー・
 山根基世氏推薦。
 ISBN 978-4-86110-378-0 ¥1500

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

選遊
 岩田澄江「私は大空を仰ぐことを忘れまい」。
 劇的な「選遊」を果たしたキリスト教信仰を
 支えに語りだされる、一女性の日々のよろこ
 び、悲しみ、希望……。祈りにも似た静謐な
 三四篇を収める第一詩集。
 ISBN 978-4-86110-324-7 ¥952

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

谷川健一全歌集
 谷川健一（民俗学者・歌人）歌人・民俗学者の
 歌業を集成。既刊歌集『海の夫人』『青水沫』『海
 境』の全作品にくわえ、未発表作を多数収録
 独自の歌風によって詠い上げられる、見え
 ざるものへの憧憬と祈り。
 ISBN 978-4-86110-104-5 ¥3800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

テテムシ 新美南吉詩歌集
 石川勝治（長崎県立大学名誉教授・斎藤卓志 民
 俗学者）編 死と隣り合わせで生きた新美南
 吉は、いのちの深さと奇跡を心やさしく訴え
 る。南吉の「こころ」をキーワードに選択し
 た、珠玉の短詩形文学集。
 ISBN 978-4-86110-406-0 ¥1800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800

谷川健一全歌集
 谷川健一（民俗学者・歌人）歌人・民俗学者の
 歌業を集成。既刊歌集『海の夫人』『青水沫』『海
 境』の全作品にくわえ、未発表作を多数収録
 独自の歌風によって詠い上げられる、見え
 ざるものへの憧憬と祈り。
 ISBN 978-4-86110-104-5 ¥3800

たのしいジャズ入門
 寺島靖国（ジャズ喫茶「メグ」店主）
 ISBN 4-86110-056-9 ¥1600

ドイツ・ロックの世界
 若山俊介（元宇都宮大学教授）
 ISBN 4-86110-074-7 ★ ¥1800



「このような時のために王様ゲームというものがあるそう
 でございます」
 気をきかした従者が王様ゲームのルールを説明すると、
 退屈をもてあましていた若者たちの眼が輝きました。
 「あっ、オレ王様―！」
 「わー、すごいすごいー！ なんか命令して」
 「えーと……三番、打ち首」
 瞬間、血しぶきと共に首が飛び、王様になる者が皆打ち
 首を命じるので、合コンの場は血まみれ、最後に残った一
 組のカップルがその地方を平定し、永い平和がやってきた
 という。

観光

突撃！よこはま村の100人―自転車記者が行く
佐藤将人（神奈川県新聞記者）神奈川県新聞に好評連載中のコラムが一冊の本になった！笑い、涙と感動を胸に、日々奮闘努力する横浜の面々をユーモアたっぷりに紹介。
ISBN 978-4-86110-316-2 ¥1500

イギリスの田舎を歩く
ピーター・ミルワード 著／橋本修一（千葉工業大学教授）訳 のどかな風景のなかを歩き、大聖堂をじっくり見学し、パブ料理に舌鼓を打つ…。美しい挿画とともに、観光客の知らないことごとくおきのイギリスをご案内します。
ISBN 978-4-86110-311-7 ¥1429

環境

英国発クラウドワーク―「新しい公共」を実現するために
渡辺豊博（都留文科大教授）・松下重雄（金沢大学准教授）議論よりもまずアクション。走りながら考える。クラウドワーク三島による先進的・創造的な地域再生のノウハウが満載。
ISBN 978-4-86110-232-5 ¥1500

失敗しないNPO―クラウドワーク三島の20年とイギリスに学ぶ
渡辺豊博（都留文科大教授）編著
なぜNPOは失敗するか？二〇年にわたり多くの失敗を繰り返しながら蓄積した「経験知」と「専門知」をまとめた実践的ノウハウ本。
ISBN 978-4-86110-353-7 ¥1500

富士山への招待―NPOが富士山と地域を救う
渡辺豊博（都留文科大教授）
ISBN 978-4-86110-229-5 ¥1500

三島のジャンボさん―ミスタークラウドワーク
渡辺豊博（都留文科大教授）
ISBN 978-4-86110-233-2 ¥1429

英和の森の植物たち―感じる、遊ぶ、食べる
中池敏之・川崎未美（東洋英和女学院大学教授）
ISBN 978-4-86110-321-6 ¥2600

世界遺産の自然と暮らし
今井一郎（関西学院大学教授）
ISBN 4-921146-98-5 ¥1905

ガイドブック的！観光社会学の歩き方
遠藤英樹（奈良県立大学教授）
ISBN 978-4-86110-126-7 ★ ¥2000

おはさん！ヘトナム留学記
中嶋弘子
ISBN 978-4-86110-297-4 ¥1500

おはさん！辺境を行く
外川洋子
ISBN 978-4-86110-100-7 ¥1500

おはあちゃん―世界遺産を行く
外川洋子
ISBN 978-4-86110-249-3 ¥1500

おはあちゃん―豚となって木に登る
外川洋子
ISBN 978-4-86110-398-8 ¥1500

山ぶたり―鈴鹿・大峰・四国・山陰編
三輪敏広・三輪和恵
ISBN 978-4-86110-382-7 ¥2000

観光地の賞味期限―暮らしと観光の文化論
古池嘉和（富山大学教授）
ISBN 978-4-86110-120-5 ¥1800

にぎわい文化と地域ビジネス
相原憲一（元静岡大学教授）編
ISBN 4-86110-021-6 ★ ¥1800

横浜市立大学新叢書

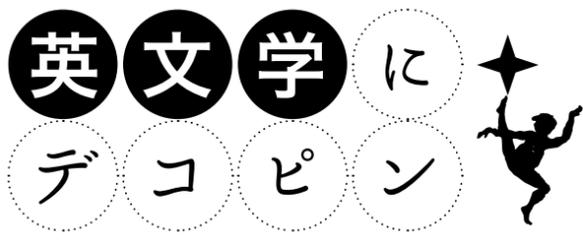


日中間戦争と中国の文学者
鈴木正夫（横浜市立大学名誉教授）
殺害された郁達夫。憲兵隊に拘束された柯霊。拘束され行方不明の陸蠡。中国人作家は、日本兵による不自由と闘い、いかに生きたのか？日中間の戦争下における、多彩な文芸活動と文士の気概を照らし出す。

普仏戦争―籠城のハリ132日
松井道昭（横浜市立大学名誉教授）戦争は突然やってくる。旧来型の戦争（王朝戦争）から現代型の戦争（国家戦争）への橋渡しとなった普仏戦争の発端から帰結までを詳細にたどり、戦争がもつ偶発性と普遍性を描き出す。
ISBN 978-4-86110-373-5 ¥3000

読んで愉しむイギリス文学史入門
白井義昭（横浜市立大学名誉教授）古英語詩「ペーオウルフ」から「Pd」時代のディケンズ《ベス・リークルズ》まで。豊穡で多彩なイギリス文学を、その背景となる時代・文化と関連づけながら学べる最良のテキスト。
ISBN 978-4-86110-372-8 ¥1500

阿部公彦



1 失恋不能症と数の魔術―W・B・イエイツ

アイルランドの詩人W・B・イエイツ「59」に？ イエイツは当時オカルトに凝っていた。何らかの数の魔術が隠されている、との説もあるだろう。60の一步手前の59はいかにも意味ありげである。授業の際には、数学の得意な学生が手をあげて「59は素数です！」と喝破してもらった。

ただ、一番大事なのは、こうやって「たしかに数えた」と言い張りたくなる心境ではないかとも思う。この二度目の白鳥事件のとき、イエイツはひどい鬱状態だった。イエイツが鬱になるのは、たいてい片思いのモード・ゴンに拒絶されたとき。しかし、今回は事情がちがった。伴侶を失い独身に戻ったモードに、イエイツは性懲りも無くまた求婚、案の定拒絶される。ところが、である。ぜんぜんショックがないのだ！これは失恋不能症か!? まさに中高年男子ならではの微妙な心境で、そこには一段階深い鬱も見て取れるが、そんなとき、数えることが何かを鎮めてくれたのではないか。数への妙な執着は一種の処方箋だったかとも思えるのである。

(英文学者)

立教大学人文叢書

石碑、直筆原稿、楽譜、絵画、写真、などの媒体をテキストとし、人間精神の多彩な働きを考究する横断的人文学の試み。全五巻！

- 1 人文資料学の現在―浦野聡・深津行徳 編著 ISBN 4-86110-063-1 ¥2200
- 2 文学の基礎レクチャー 後藤和彦 編著 ISBN 4-86110-087-9 ¥2200
- 3 肖像と個性 藤巻明・浦野聡・小嶋菜温子 編著 ISBN 978-4-86110-138-0 ¥2200
- 4 人文資料学の現在II 菅谷憲典 編著 ISBN 978-4-86110-163-2 ¥2200
- 5 書簡を読む 桑瀬章二郎 編著 ISBN 978-4-86110-194-6 ¥2200

古代文学史料の中心性と周縁性
立教大学東アジア地域環境問題研究所／深津行徳・浦野聡 編著
ISBN 4-86110-067-4 ¥3500

総記・辞典・事典

異文化コミュニケーション事典
石井敏・久米昭元（編集代表）／浅井重紀子・伊藤明美・久保田真弓・清ルミ・古家聡（編集委員）文化とコミュニケーションにかかわる広大な領域をカバー！辞書と解説書としての機能を一冊にまとめた画期的事典。
ISBN 978-4-86110-333-9 ¥7600

ニージーランド百科事典
ニージーランド学会 編
歴史、政治、経済、文化、教育、福祉、自然、生活、スポーツまで網羅する初の本格的事典。年表、人口推移表、行政区区域図、姉妹都市一覧など資料も充実。英語索引付き。
ISBN 978-4-86110-111-3 ¥9333

現代日本語モンゴル語辞典
橋本勝（大阪大学名誉教授）／E・ブレブジヤブ（モンゴル国立科学アカデミー言語文学研究所研究員）現代モンゴル語を知るための必須アイテム。日蒙辞典最大の語彙数、見出し語一万八五〇〇！よく使用される外来語や俗語なども併録。
ISBN 4-921146-33-0 ¥15000

日本の英語辞書と編纂者 愛知大学文学部 書XII 早川勇（愛知大学教授） ISBN 4-86110-064-X ¥6600

スペイン語語源辞典 太田強正（神奈川大学教授） ISBN 978-4-86110-332-2 ¥2200

タンテ神曲原典読解語源辞典（地獄）（煉獄）（天国） 福島治（元東京女子大学教授）世界初の大辞典！原典と英訳を全文併記。大江健三郎氏・中条省平氏・柳瀬尚紀氏推薦。全三巻。 ISBN 4-921146-77-2 / 4-921146-78-0 4-921146-79-9 各巻 ¥46000

第二言語学習と個性——つとを学ぶ一人ひとりを理解する
津田塾大学言語文化研究所言語学習の個性研究グループ編 母語以外の言語を習得する過程がなぜ異なるのか。出身国、年齢、目的等の多様性について対応するかを実証的に探求。
ISBN 4-86110-065-8 ¥1600

Reflections on Chomsky's Strong Minimalist Thesis II: What UG Should be Like in the Context of Plato's and Darwin's Problems
鈴木憲夫 (元神戸親和女子大学教授) 普遍文法を進化の観点からとらえ、チョムスキーの「強い極小主義的テーゼ」を探る。
ISBN 978-4-86110-300-1 ¥6667

Reflections on Chomsky's Strong Minimalist Thesis: Evolution, UG Residues and Helen Keller
鈴木憲夫 (元神戸親和女子大学教授) 幼児の第一言語習得に関わる「プラトンの問題」と言語進化に関わる「ダーウィンの問題」を考察し、「人間の言語とは何か」という問題に迫る。
ISBN 978-4-86110-114-4 ¥7619

啓蒙思想下のジョンソン辞書——知の集成を指して
早川勇 (愛知大学教授) ジョンソン辞書に引用された作品や作家の問題を引用数から考察し、18世紀英国の啓蒙思想のもとに位置づける。画期的辞書が物語る「ひらかれた」辞書史。
ISBN 978-4-86110-380-3 ¥5000

英単語のいごち
早川勇 (愛知大学教授)
ISBN 978-4-86110-217-2 ¥1800

英語のルーツ
唐澤一友 (駒澤大学教授)
ISBN 978-4-86110-283-7 ¥2000

Experimental Studies on Prosodic Features in Second Language Acquisition 伊庭緑 (甲南大学教授) ISBN 978-4-86110-235-6 ¥4600

Languages and Language Policies In Insular Southeast Asia 河原俊昭 (京都光華女子大学教授) ISBN 4-921146-64-0 ¥5950

Indigenous Languages Revitalized?
松原好次 (元電気通信大学教授)
ISBN 4-921146-15-2 ¥5524

はじめの論文——語用論的な視点で調査・研究する 田中典子 (清泉女子大学教授) ISBN 4-86110-349-0 ¥1800

The Pragmatics of Uncertainty
田中典子 (清泉女子大学教授) ISBN 4-921146-22-5 ¥5333

プラグマティクス・ワークショップ——身のまわりの言葉を語用論的に見る 田中典子 (清泉女子大学教授) ISBN 4-86110-073-9 ¥1800

L'interaction Exolingue : Analyse de Phenomenes Metallinguistiques 石川文也 (立教大学教授) ISBN 4-921146-59-4 ¥8476

La transmission des savoirs : une analyse dynamique du discours 石川文也 (立教大学教授) ISBN 978-4-86110-302-5 ¥5224

「俗語」から「国家語」へ——スウェーデン黄金世紀の言語思想史 岡本信照 (京都外国語大学教授) ISBN 978-4-86110-291-2 ¥3333

「いざ」発話の解釈理論——金話目的達成スキーマ」による展開 萩原雅佳子 (明海大学准教授) ISBN 978-4-86110-160-1 ¥4381

自由と尊厳を超えて
B・F・スキナー 著 / 山形浩生 訳 行動の原因を心ではなく環境に求め、よりよい世界を科学的に作りだすことを説く。心理学界に絶大な影響を与え、自由と尊厳の見方をくつがえした名著、待望の新訳!
ISBN 978-4-86110-341-4 ¥2381

スピリチュアル心理学入門
石川勇一 (相模女子大学教授) 臨床心理学とスピリチュアリティをつなぐ。精神分析、森田療法、トランスパーソナル心理学、中医学、アーユルヴェーダ、瞑想など、厳選された項目をやさしく解説する画期的な入門書!
ISBN 978-4-86110-179-3 ¥2095

魂のかけら——ある物理学者の神秘体験
佐川邦夫
ISBN 978-4-86110-095-6 ¥1800

デイケアの心理学
浮田徹嗣 (横浜市立大学准教授)
ロール・プレイングを利用した他者理解、終末期医療の意思決定、ノンコンプライアンス対策、認知症患者の感情問題などを豊富な事例をまじえながら論じる。
ISBN 978-4-86110-306-3 ¥3000

看護ケアと共感的理解
——尺度の開発とコミュニケーションスキル
永野ひろ子 (カワセラー) 医療がどれだけ発達しても、看護の基本は人間関係にある。患者への共感的理解度を客観的に測定し、相手の視点に立つための接し方を提案。
ISBN 978-4-86110-307-0 ¥2667

コロロトリアン
佐賀枝夏文 (天谷大学教授) ISBN 978-4-86110-282-0 ¥1300

環境心理学——環境デザインへのパースペクティブ 植究 (実践女子大学教授)
ISBN 4-86110-010-0 ¥2286

ロール・プレイング——即興劇による人間の探求と治療 川幡政道 (横浜市立大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-155-7 ¥2381

見捨てられる不安——家族と社会の現在 川幡政道 (横浜市立大学名譽教授) ISBN 978-4-86110-158-8 ¥2200

魂のかけら——ある物理学者の神秘体験
佐川邦夫
ISBN 978-4-86110-095-6 ¥1800

アメリカ教育福祉社会史序説
——ビジティング・ティーチャーとその時代
倉石一郎 (京都大学准教授)
二〇世紀初頭のアメリカで誕生したビジティング・ティーチャー。不登校や貧困、差別などで学校教育から置き去りにされた子どもたちへのケアが確立していなかった時代、彼らの救済・支援に奔走した人々の記録。
四六判並製・三六八頁
定価(本体 3000円十税)
ISBN 978-4-86110-416-9



物語が始まるとき
——共創教育の現場から
青木幸子 (昭和女子大学准教授)
不世出の演出家・竹内敏晴の影響を受け、高校・大学の教育現場にドラマ手法を持ち込んでいく教師の迫真の記録。教師と学生が互いの人生を話し、聴き、ドラマづくりにする授業が、学校全体を活性化していく……。
四六判並製・二二六頁
定価(本体 1800円十税)
ISBN 978-4-86110-415-2



石巻—横浜—石巻
橋本照嵩

横浜屋は果物屋ですが、果物のほかに、トウミギ、栗、芋、枝豆を売っていました。茹でたり蒸かしたり焼いたりして。豆の時期になると「そろそろ豆…、まだすか？」と電話がかかってくる。特別なことはないけど、煮加減、塩加減がいいらしい。震災前は私の弟が店をやっていました。店舗解体の写真が写真集『石巻』に入っています。

石巻なのになぜ「横浜屋」か。私の母方の曾祖父にあたる人に工藤萬蔵がいますが、彼が横浜屋創業にまつわるキーマンといえるでしょう。

萬蔵が横浜に出稼ぎに出、ぼてふりという魚商いをやりました。小金を貯め、浜言葉をしゃべる女性を娶り男の子が生まれました。龍太郎といいます。龍太郎が十六歳になるまで横浜にいて、それから家族三人、ふるさと石巻に帰った。石巻で車屋をしていた橋本家にわらじを脱ぎ身元保証人になってもらった。龍太郎はその車屋で働かせてもらった。やがてみずのという女性と結婚し夫婦で店を出した。それが横浜屋の初代。横浜で稼がせてもらったことからの名付けだったのでしょう。

みずのは商いが上手かった。龍太郎はへそ曲がりでもとも商い向きではない。横浜屋の二代目は、龍太郎夫婦の長男の万作。私の伯父にあたります。この万作の連れ合いが店の金を勝手に持ち出し好きな着物を買った。みずのはたびたび息子の万作を咎めたが嫁の悪癖は一向に治らない。たまらなくなった万作は嫁を連れ、自分の父親が生まれた横浜に駆け落ちしカシカンをやった。鉄船の側面に張ったロープに腰かけ移動しながら古くなったペンを剥がす作業。ほかにもいろいろな仕事をやり横浜で生計を立てたらしい。万作が駆け落ちした後、横浜屋を継いだのは私の母です。だから、横浜との縁というのは、私まで続いていることになる……。

映画館「ジャック&ベティ」(横浜市中区)にこのごろよく行きます。あそこの橋とか川とか、やっぱりなつかしい。いいところですよ、横浜は。海だけじゃない、川もある。石巻も北上川があって、で、海だからね。呼ばれたってことかなあ。

ワークシートで学ぶ 生徒指導・進路指導の理論と方法

林尚示 (東京学芸大学准教授)・服部伴文・村木見 『生徒指導提要』の理解を促す、教職を目指す学生のための生徒指導の入門書。小・中・高のキャリア教育にも踏み込む。

「ネイティブ」とよばれる日本語教師―海外で教える母語話者日本語教師の資質を問う、誰の平畑奈美 (滋賀大学准教授) 何のための、誰のための日本語教育なのか? 世界二六カ国・地域、四十一名の日本語教師にインタビュー。教育現場の現状と課題を示す。

変革的知識人としての教師―批判的教授法の学びに向けて

ヘンリー・A・ジル―著/渡部竜也 (東京学芸大学講師) 訳 権力にとつて都合のいい人々を育てる場になってしまった教室の知を疑い、学校の在り方を変革する教師像を探る。

教師のゲートキーピング―主体的な学習者を生む社会科カリキュラムに向けて

山田秀和・田中伸・堀田論訳 米国社会科学教育史における論争を展望し、教育の根本を押さえる柔軟な教師像を模索する。

言語教育とアイデンティティ―ことばの教育実践とその可能性

細川英雄 (早稲田大学名誉教授) 技術としての言語教育から、人間形成としての言語教育へ。日本語・国語・外国語の教育をいかに連携・再生させるかを問う試み。

私ほどのような教育実践をめざすのか―言語教育とアイデンティティ

細川英雄 (早稲田大学名誉教授)・鄭京姫 (早稲田大学日本語教育センター常勤インストラクター) 編 言語活動主体のあり方を問いつつ、言語教育の意味と目的を捉えなおす試み。

体当たり校長の学校づくり―8年間のニューズレター

横山芳春 (豊見城市立座安小学校校長) 授業実践をおして子どもたちの成長を願い、学校づくりにもつとめつづけた民間人出身小学校長の奮闘記録。強靱な意志を武器に学校を変えてゆく。

子どもの心にとどく授業―三重県桑名市立藤が丘小学校における六年

伊藤新司 (元桑名市立藤が丘小学校校長) 編著 授業がほんものであれば、子どもたちは自由のびのび、生き生きする。子どもたちと真剣に向き合った先生たち三四人の記録。

日中教育対話

I 教育学研究と教育改革の現状と課題 ISBN 978-4-86110-159-5 ¥3200 II 黄済先生米寿記念論文集 ISBN 978-4-86110-220-2 ¥2800 III 新たな対話への発展・深化を求めて ISBN 978-4-86110-248-6 ¥3200

海峽を越えて―京畿高等女学校の思い出

母の愛が奇跡を生む―発達の遅れに挑むライニング・ホックス学習法

教師再生―石川県公立中学校における授業実践から

戦前 感性・看護実践史

昭和戦前期の少年看護実践史(上・下)

新編 生涯学習と地域社会教育

末本誠 (神戸大学大学院教授) 編 生涯学習の歴史と現状を詳細に分析し、新しい理念と方向性を提起。障害者や高齢者など社会的弱者を含む住民への行政と地域のあり方を問う。

いのちを育む教育学

いのちのこを教える―引き揚げから養護教諭へ 引地ユリ

幼児キャンプ―雪の体験

山梨幼児野外教育研究会 監修

先生、いのちのこを教える―引き揚げから養護教諭へ 引地ユリ

日本における外国人留学生と留学生教育

影山清四郎 (横浜国立大学名誉教授) 編著 生徒の国語力を育み、社会への視野を広げる NIE (Newspaper in Education) の日本における詳細な実践報告集。

ポストモダンの自由管理教育―スキソ・キッスからマルチ・キッスへ

竹内レックス―ライブ・アット大阪

いのちを育む教育学

横須賀薫 (十文字学園女子大学学長) 編

新版 教師養成教育の探究

教育の経済―成り立ちと課題

石貨の島へ―ヤップの教育今昔

増補「いい子」の非行―家裁の非行臨床から

テューイー・人間性実現への教育―米国力キラム開発を考える

山梨幼児野外教育研究会 監修

先生、いのちのこを教える―引き揚げから養護教諭へ 引地ユリ

日本における外国人留学生と留学生教育

鈴木洋子 (昭和女子大学特命教授)

作法学の誕生

ビル・レディングスの著した『廃墟のなかの大学』が、かつて話題を呼んだ (The University in Ruins, 1996, 邦訳2000年)。同書は、押し寄せるネオリベラルな「大学改革」の中身を批判的に考察し、大学が伝統的に果たしてきた批判的思考を養い実践する機関としての社会的役割を喪失しつつあると指摘した。本書が世に問われてから20年弱が経過したいま、「廃墟のなかの」という言葉は、もはや牧歌的なのであり、「廃墟としての大学」といった方が適切であるようにすら感じられるからである。

レディングスは、「エクセレンス」の概念が大学の評価基準として幅を利かせる事態を価値観の全体主義的一元化として告発したが、日本の文科省がまさにこの「エクセレンス」を大学改革を方向づける中核的概念としてわざわざ採用した (COE=センター・オブ・エクセレンス) のは、何か深遠な意図によるものであるかのごとき印象を与えた。もちろん、その後の政策展開を見てみれば、そこに深遠さなど一かけらもなく、単に無知と無恥があるにすぎない。「グローバルCOE」だのと

いった、口に出すのも憚られるようなオモシロ概念を、役人とその取り巻き学者たちは考案し続けてきたのだから。「大学から博士の学位を授与された者は、それを前提として就職する等、生活の基盤及び社会的関係を築いており、それに伴い、多くの人がその前提のもと、その者との社会的関係を築いていくのが通常であるところ、学位を取り消すことは、学位授与を前提として形成された、これらの生活及び社会的関係の多くを基礎から破壊することになり、学位を授与された者及びその者と関わり合いをもった多くの者に対し、不利益を中心とする多大な影響を与えることになる」

これは、7月に公表された早稲田大学での小保方晴子氏の博士論文不正問題についての報告書にある文言だ。調査委員会による「博士号取り消さず」の結論は衝撃的であったが、その理由づけも当然、異様なものだった。上の文章は、既得権は不正な方法で獲得されたものであっても既得権であるがゆえに守られねばならない、と言っているに等しい。本件に関する、学内から公式に異議を申し立てている教員は現時点でたったの4名である。それは廃墟にふさわしい光景だ。

世界金融危機日中の対話―円・人民元・アジア通貨金融協力

上川孝夫 (横浜国立大学教授)・李曉 (吉林大学教授) 編 国際通貨体制と国際金融の改革をめぐる議論を整理し、アジア通貨金融協力の現状と今後を展望する。日中共同企画!

党人 河野二郎―最後の十年

河野洋平 (前衆議院議長) 監修/小枝義人 (千葉科学大学教授/拓殖大学客員教授) 著 豪腕政治家の波乱に満ちた晩年と魅力あふれる言動。関係者へのインタビュー、秘蔵資料から足跡を追う。息子・河野洋平氏が監修。

古代オリエント世界像からの脱出―ピラミッド・テキストから原始キリスト教までの神話・宗教・政治

磯部隆 (名古屋大学名誉教授) エジプト王を基軸とする世界はイエスの死で転倒した。神々を通し、世界史の意味を問う。

戦争の読みかた―グローバル・テロと帝国の時代に

加藤朗 (桜美林大学大学院教授) 9・11は何を意味するのか。変貌する紛争の系譜を辿り、明らかになるポスト近代の世界システムとは。「人間の安全保障」の可能性を探る。

経済をデザインする

島岡光一 (埼玉大学名誉教授) 編著 現代の希薄な人間関係に警鐘を鳴らす著者が、南インドで体験したコミュニティーの団結力に経済の原点を見る。童戯、出会いの再生産などユニークな概念で既存の経済学を砕く!

「新自由主義」をぶっ壊す

それは廃墟にふさわしい光景だ。(政治学者)

ポストモダンの処方箋

14 廃墟としての大学 白井聡

「人間の安全保障」の可能性を探る。 ISBN 978-4-86110-144-1 ¥2200



スイスの歴史ガイド

グレゴワール・ナッペイ著／藤野成爾訳

紀元前から現代まで、時代ごとにキーポイントをまとめて分かりやすく解説。この二冊で、知識ゼロからでもスイスの歴史が楽しく学べます。ユーモアたっぷりのイラスト、充実のカラー図版が満載。

A5変型判並製・100頁 定価(本体1800円十税)



イラスト：Mix & Remix

グローバリゼーションとリスク社会

「東洋英和女学院大学社会科学部研究叢書1」

岡本浩一(東洋英和女学院大学教授) バトリシア・スイツベル(東洋英和女学院大学教授) 編 国境を越えて拡散する多様なリスクにどう立ち向かうべきを示す九編の論考。

ISBN 978-4-86110-403-9 ¥2500

前川教授の人生 血液型。血液型が信じられる34の理由

前川輝光(亜細亜大学教授) 人生を礼賛する指南書としての、異色の血液型本。血液型別の傾向と対策を掲載。職場の人間関係・異性の悩みを抱える方も、必読!

ISBN 978-4-86110-396-4 ¥1500

地域と越境―共生の社会経済史

内田日出海(成蹊大学教授)・谷澤毅(長崎県立大学教授)・松村岳志(大東文化大学教授) 編 ヨーロッパ、ロシア、アジアの各地域で、国家の枠組みを越えて生きた越境者の生活史・経済史をみる、刺激的な論集。

ISBN 978-4-86110-407-7 ¥2500

不思議フランス 魅惑の謎

藤野敦子(京都産業大学教授) 日本人女性研究者が見た仏日の恋愛観・結婚観から、仕事観・宗教観、死生観まで。今の社会は、私たちが幸せにするのか? フランスの「不思議」から日本の「明日」を考える。

ISBN 978-4-86110-401-5 ¥1800

マーケティング・テモクラシー―世論と向き合う現代米政治の戦略技術

平林紀子(埼玉大学教授) クリントン、ブッシュ、オバマ政権が実践してきたマーケティング手法は、民主政治の新たな希望となりうるか。日本導入事例についても述べる。

ISBN 978-4-86110-387-2 ¥4600

グレゴリオ・テ・セステス―スペイン人宣教師が見た朝鮮と文禄・慶長の役

朴哲(韓国外国語大学校校長)著／谷口智子(愛知県立大学教授) 訳 キリシタン大名たちとの親交など、貴重な書簡をもとに、時代の渦に呑まれた宣教師の姿を浮き彫りにする!

ISBN 978-4-86110-366-7 ¥4600

多文化組織の日本人リーダー像―ライフストーリー・インタビューからのアプローチ

石黒武人(明海大学講師) 多文化組織でリーダーとして活動する日本人の、傾向と問題点とは何か? 英会話学校での調査をもとに対話的構築主義の見地から明らかにする。

ISBN 978-4-86110-322-3 ¥3000

越境者の世界史―奴隷・移住者・混血者

弘末雅士(立教大学教授) 編 古代の地中海世界から二〇世紀のインドネシアにいたるまで、異なる世界の仲介者の役割を世界史規模で検討し、国民国家を越える広域ネットワークの形成と変容をたどる。

ISBN 978-4-86110-386-5 ¥2500

ラルテ・ヴェトラリア―17世紀初頭のガラス製造術

アントニオ・ネリ著／日本ガラス工芸学会編 一六二二年に出版された、最古のガラス製法書を訳出。工芸史のみならず美術史、科学史などの面からも興味深い書。

ISBN 978-4-86110-131-1 ¥5000

空間のエスノグラフィ―文化を横断する

川床靖子(大東文化大学教授) 鳥取の「ひまわりシステム」、徳島のつまものビジネスなど、おもに女性高齢者の活動をフィールドワーク。民衆の日常実践に埋め込まれた「知」を描き出す。

ISBN 978-4-86110-367-4 ¥2700

学習のエスノグラフィ―タンザニア、ネパール、日本の仕事場と学校をフィールドワークする

川床靖子(大東文化大学教授) 学習における知識と実践の関係を問い直し、学習環境デザインへの未来を提示。

ISBN 978-4-86110-113-7 ¥2381

ネットワーク社会と空間のポリティクス

都市・モダニティ・グローバリゼーション 大澤善信(関東学院大学教授) あらゆるものが「情報」として脱物質化されてしまう世界の展望とは。ハーバーマス、ギデンズらの論考を辿る。

ISBN 978-4-86110-202-8 ¥2800

「敵国語」ジャーナリズム―日米開戦とアメリカの日本語新聞

水野剛也(東洋大学教授) 日米開戦後、アメリカによる統制をうけながら、報道の自由が国益で揺れる政府と、未曾有の危機に直面したジャーナリズムの命運をたどる。

ISBN 978-4-86110-258-5 ¥5200

日系アメリカ人強制収容とジャーナリズム―リベラル派雑誌と日本語新聞の第二次世界大戦

水野剛也(東洋大学教授) 「日系人強制収容」立ち退き問題を「新聞はどう報じたか。精密な紙面比較分析から、権力とメディアの関係を検証する。

ISBN 4-86110-038-0 ¥4600

近代スコットランドの社会と風土―「スコティッシュネス」と「ブリティッシュネス」の間で

小林照夫(関東学院大学名誉教授) 同君連合以降、イングランドと対峙しつつも共存してきた。国家なきネイションの独自の歩みを政治・宗教・産業・都市の観点から多面的に辿る。

ISBN 978-4-86110-257-8 ¥2800

中心と周縁―タイ、天草、シカゴ

佐久間美穂(東京福祉大学助教)・内藤辰美(山形大学名誉教授) タイのスラム街における住民組織化運動、シカゴの都市再開発で露呈した貧困層の問題などを取り上げ、構造化された「排除のシステム」を明らかにする。

ISBN 978-4-86110-369-8 ¥3500

変容する冷戦後の世界―ヨーロッパのリベラル・テモクラシー

永松雄彦・萬田悦生(京都外国語大学教授) 編 自由主義対社会主義という二項対立の消滅後、原理主義や民族主義の台頭により新たな試練を受ける議会制民主主義の諸相をたどる。

ISBN 978-4-86110-224-0 ¥2381

1920年代の日本と国際関係―混沌を越えて「新しい秩序」へ

杉田米行(大阪大学教授) 編 二一世紀の現在と同様、内政と外交の両面でさまざまな変転を迫られながら、新しい秩序を模索していた一九二〇年代の日本を多角的に再検討する。

ISBN 978-4-86110-262-2 ¥2500

保守のヒント

中島岳志(北海道大学准教授) ISBN 978-4-86110-227-1 ¥1800

頭山滿と近代日本

大川周明著／中島岳志編・解説 ISBN 978-4-86110-134-2 ¥2200

ブラジルの都市問題―貧困と格差を越えて

住田育法(京都外国語大学教授) 監修 ISBN 978-4-86110-173-1 ¥3619

フランス革命を旅したイギリス人―リクビー博士の書簡より

E.リクビー著／川分圭子(京都府立大学教授) 訳 ISBN 978-4-86110-171-7 ¥2381

貧困をどのように捉えるか―H・ガンスの貧困論

西村貴直(関東学院大学准教授) ISBN 978-4-86110-343-8 ¥3333

黒人差別と国民国家―アメリカ・南アフリカ・ブラジル

A.W.マックス著／富野・岩野・伊藤訳 ISBN 978-4-86110-107-6 ¥6190

イングランドの地名―起源と歴史を訪ねて

K・キヤメロン著／吉見昭徳(明治学院大学名誉教授) 訳 ISBN 978-4-86110-290-5 ¥4286

表象のウエネツィア―詩と美と悪魔

鳥越輝昭(神奈川大学教授) ISBN 978-4-86110-329-2 ¥2800

イランとイスラム―文化と伝統を知る

森茂男(元大阪大学教授) 編 ISBN 978-4-86110-215-8 ¥2381

旅する対話―ティラスホラ・戦争・再生

姜信子(作家)著／ザラ・イマーエワ(映像作家) 訳 ISBN 978-4-86110-350-6 ¥1800

現在と性をめぐる9つの試論―言語・社会・文学からのアプローチ

小玉亮子(お茶の水女子大学教授) 編著 ISBN 978-4-86110-117-5 ¥1800

太平洋問題調査会「1925-1961」とその時代

山岡道男(早稲田大学教授) 編著 ISBN 978-4-86110-211-0 ¥4600

アイズ・オン・エイズ―開発援助における感染症対策

成田弘成(桜花学園大学教授) 編著 ISBN 978-4-86110-150-2 ¥2667

サステイナブルな社会を目指して

木村武史(筑波大学教授) 編著 ISBN 978-4-86110-141-0 ¥2381

IT社会の護身術

佐藤佳弘(情報文化総合研究所所長) ISBN 978-4-86110-204-2 ¥2095

ガラスの文明史

黒川高明(元日本ガラス工業学会理事) ISBN 978-4-86110-172-4 ¥4762

ブルジョアファクト成立史―ドイツ「学生結社」の歴史と意義

菅野瑞治也(京都外国語大学教授) ISBN 978-4-86110-304-9 ¥4200

移行期ロシアの繊維産業―ソビエト軽工業の崩壊と再編

藤原克美(大阪大学准教授) ISBN 978-4-86110-317-9 ¥4000

インターネット文化の諸相―グローバルゼーションを生み出す知的戦略

若林一平(元文教大学教授) ISBN 978-4-86110-267-7 ¥3333

マスメディア論―現場と社説と地方紙と

大西正行(十文字学園女子大学教授) ISBN 978-4-86110-228-8 ¥1800

グローバリゼーション、市民権、都市―ヘクシスの社会学

岩永真治(明治学院大学教授) ISBN 978-4-86110-140-3 ¥3333

「増補改訂」ハプスブルクの実験―多文化共存を目指して

大津留厚(神戸大学教授) ISBN 978-4-86110-097-0 ¥2200

BOOKSTORE 本屋に行こう たらば書房 〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町 11-40 TEL 0467-22-2492

本のための本屋 黄色いテントが目印のたらば書房は、鎌倉駅西口から徒歩1分。こじんまりした外見からは想像がつかないほど、店には本がぎっしりと並び、これでも少なくなったほう、と店長の川瀬由美子さんは話す。創業は1974年。当時は御成通りに店を構えていた。西口に店を出す際、常連客だった川瀬さんは誘われる形で働きはじめた。「棚に差すだけでなく、表紙を出すようにしています。お客様の目に留まりやすくなるから」それでも、本の配置がごちゃごちゃしていて探しづらいと言われたことがあった。確かにそうなんですけど、と川瀬さんは苦笑した。目当ての本が見つからなければ声をかけてほしい。タイトルを覚えていなくても、ヒントがあれば探すこともできる。取材に訪れた日も、「黒っぽい表紙で、脳科学と音楽が関係している本なんだけど…」という男性客と一緒に本を探していた。それはお客様のためであり、店に並ぶ本のためでもある。「どの本もかわいくて仕方ない。売れなかったら、もうひと頑張りするかと棚を変えます。不思議なことに、場所を変えるだけで売れちゃったりします」棚に本を入れるときは必ずスタッフと相談する。どうすれば本が売れるのか、動かない本はどうすればお客様が手に取ってくれるのか。本の動向をとらえ、考える。経営のためもあるだろうが根幹には本が好き、という気持ちがある。鎌倉出身のあるルポライターが来店したエピソードを話してくれた姿が印象的だ。「ポップを作ってくれたんです。文庫本にもサインしてくれて、そんなこと滅多にないから特別にコーナーを作りました。お客様もよく手に取ってくれました」一読者でもある川瀬さんの顔はそう話しながらほころんでいた。本が売れていくと寂しくないですか、と聞くと少し考えこみ「次に会う子も、かわいいから」と笑った。

国際社会学の挑戦—個人と地球社会をつなぐために—

三橋利光 (東洋英和女学院大学名誉教授)

ISBN 978-4-86110-142-7 ¥2381

ブルマーはなぜ消えたのか

中嶋聡 (医師)

ISBN 978-4-86110-103-8 ¥1300

19歳のライフデザイン

江戸川大学ライフデザイン学科編

ISBN 978-4-86110-125-0 ¥1429

ヒトから人へ—「人前」への民俗学

佐野賢治 (神奈川大学教授/日本民俗文化研究所所長)

ISBN 978-4-86110-281-3 ¥2381

物権法概説

小泉健 (一橋大学法学部)

ISBN 978-4-86110-221-9 ¥2800

僕の解放前後—一九四〇—一九四九

柳宗範著/白燦訳/太田孝子 日本語校閲

ISBN 978-4-86110-164-9 ¥2800

かの冬、そして秋—僕の朝鮮戦争

柳宗範著/白燦訳/太田孝子 日本語校閲

ISBN 978-4-86110-256-1 ¥2800

倭寇—商業・軍事的的研究

太田弘毅 (元東北女子大学教授)

ISBN 4-921146-51-9 ¥13000

世間師・宮本常二の仕事

斎藤卓志 (民俗学者)

ISBN 978-4-86110-156-4 ¥2200

保生大帝—台北大龍峒保安宮の世界

尾崎保子 (元昭和女子大学教授)

ISBN 978-4-86110-105-2 ¥2800

シリーズ

来たるべき人類学

1 セックスの人類学

奥野克己・椎野若菜・竹ノ下祐一編 イルカやサル...

ISBN 978-4-86110-180-9 ¥1905

2 経済からの脱出

織田竜也・深田淳太郎編 われわれは何に囚われているのか...

ISBN 978-4-86110-200-4 ¥2381

京都の中のトイツ

青地伯水 (京都府立大学教授)

ISBN 978-4-86110-266-0 ¥3200

刺青墨譜—なぜ刺青と生きるか

斎藤卓志 (民俗学者)

ISBN 4-86110-053-4 ¥2800

台湾—メディア・政治・アイデンティティ

本多周爾 (武蔵野学院大学教授)

ISBN 978-4-86110-216-5 ¥2381

牝牛と信号—物語としてのネパール

山本真弓/序・佐々木幹郎 (詩人)

ISBN 4-921146-60-8 ¥2200

人類学

ラジカの贈り物—北方狩猟民カスカと動物の自然誌

山口未花子 (岐阜大学助教) カナダの狩猟民と共に暮らし...

ISBN 978-4-86110-383-4 ¥3200

増殖するシャーマン—モンゴル・ブリアートのシャーマニズムとエスニシティ

島村一平 (滋賀県立大学准教授) ブリヤート人の間で...

ISBN 978-4-86110-299-8 ¥7500

The Roots Seekers: Shamanism and Ethnicity among the Mongol Buryats

島村一平 (滋賀県立大学准教授) 二〇一三年度地域研究...

ISBN 978-4-86110-397-1 ¥6667

誰が差別をつくるのか—エチオピアに生きるカファとランジの関係誌

吉田早悠里 (名古屋大学特任助教) 農耕民と狩猟民...

ISBN 978-4-86110-402-2 ¥4900

Social Development, Culture, and Participation: Toward theorizing endogenous development in Tanzania

阪本公美子 (宇都宮大学准教授) フィールドワークで得た市民の声...

ISBN 978-4-86110-174-8 ¥6476

エコトリスムの民族誌—北タイ山地民カレへの生活世界

須永利博 (獨協大学准教授) 伝統的な知恵を生かし...

ISBN 978-4-86110-327-8 ¥4600

「精霊の仕業」と「人の仕業」—ホルネオ島カリス社会における災い解釈と対処法

奥野克己 (桜美林大学教授) インドネシアの辺境カリス...

ISBN 4-86110-000-3 ¥6476

3 宗教の人類学

吉田匡興・石井美保・花湖馨也編 「理解しがたいのに...

ISBN 978-4-86110-216-5 ¥1905

4 アジアの人類学

片岡樹・シンジルト・山田仁史編 アジアの捉え方...

ISBN 978-4-86110-357-5 ¥2381

5 人と動物の人類学

奥野克己・山口未花子・近藤秋編 こんなに深く広い...

ISBN 978-4-86110-325-4 ¥2381

インカ帝国の成立—先スペイン期アンデスの社会動態と構造

渡部森哉 (南山大学准教授)

ISBN 978-4-86110-205-9 ¥7619

Estructura en los Andes Antiguos

渡部森哉 (南山大学准教授)

ISBN 978-4-86110-371-1 ¥5714

タワ—タンザニア、反乱と治療をたらす謎の概念

岩崎明子 (人類学者)

ISBN 978-4-86110-382-7 ¥3333

ナシオナリズムと宗教—現代インドのヒンドゥー・ナシオナリズム運動

中島岳志 (北海道大学准教授)

ISBN 4-86110-048-8 ¥3619

帝国医療と人類学

奥野克己 (桜美林大学教授)

ISBN 4-86110-062-3 ¥2190

身体と境界の人類学

浮ヶ谷幸代 (相模女子大学教授)

ISBN 978-4-86110-244-8 ¥2200

精霊の子供—コモロ諸島における憑依の民族誌

花湖馨也 (北海道医療大学准教授)

ISBN 4-86110-031-3 ¥6476

癒しと呪いの人類学

板垣明美 (横浜国立大学准教授)

ISBN 4-921146-86-1 ¥2800

ヴェトナム—変化する医療と儀礼

板垣明美 (横浜国立大学准教授)

ISBN 978-4-86110-145-8 ¥2381

表紙の画に寄せて

During April of 2014, I was lucky enough to visit Mirasan's office in Yokohama. Subtly dominating the space is a table, solid, warm and rich.

2014年4月、わたしは幸運にも、横浜にある三浦さんのオフィスを訪れた。ひっそりとその場を占めていたのは、テーブル。

Gary Bayliss

◎刊行予定

伊藤芳子訳 ▼お爺さんと大砲 北岡武司

▼鎌倉三猫物語 ソートン不破直子 ▼エドワード・トマス選集 吉川朝子 ▼映画にとって現実とは何か 野崎敏 ▼教育の哲学 J・パスモア著

▼小澤喬訳 ▼コモンズのための歴史教育 渡部竜也訳 ▼難刀と学校教育 井上アヤ子

▼21世紀の社会認識教育にむけて 陸山雅博

▼野の学校 佐々木光郎 ▼キリスト教人格教育論 吉岡良昌 ▼健康自然塾 川村協平 ▼『土佐日記』の言説研究 佐藤美弥子 ▼暗記嫌いのためのロジカル英語入門 佐藤美弥子 ▼English and Development 松原好次他訳 ▼フランス語時制論 西村淳子 ▼フランス語名詞活用辞典 石川三千夫 ▼歩先に行くための英文法+α 古田直肇 ▼暮らしに役立つ日本語便利帳 (スペイン語版) 長谷川哲子 ▼フロンテ小説における(病)と(看護) 川崎明子 ▼つくられる記憶 黄益九

▼一九六〇年代の三島由紀夫と戦後日本 洪潤杓 (横浜市立大学新叢書)

▼韓国の財政と地方財政 趙重鎬 ▼ホロコーストとは何か 永岑三千輝 ▼今知っておきたい運動と健康のこと 村松茂 ▼ホロコーストの歴史を見る 山根徹、清水雅大訳 ▼主観的韓国論 倉持和雄 ▼20世紀日本と東アジア経済圏 金子文夫 ▼教育公務員特別法制定過程の研究 高橋寛人

(東洋英和女学院大学社会科学部研究叢書)

▼ネット空間を愛するモバイル社会 町田彦彦編

春風掃人

存在の病を患っていたとき、好きな本すら読めず、時計ばかりを眺めていた。流れることなく、ただ重く、時がかさなり悪い電気が体中を流れていた。

(三)